



平成 21 年 11 月 5 日

各 位

会 社 名 川田テクノロジーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川田 忠裕
(コード番号 3443 東証・大証第 1 部)
問合せ先 経理部長 高橋 秀夫
(TEL. 03-3915-7632)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年6月17日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 22 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	55,000	900	600	△100	△17 48
今 回 修 正 予 想 (B)	52,800	2,500	2,600	1,610	281 45
増 減 額 (B-A)	△2,200	1,600	2,000	1,710	
増 減 率 (%)	△4.0	177.8	336.7	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期)	54,817	875	768	203	3 54

※当社は純粋持株会社であるため、個別業績予想については開示を省略いたします。

※前期実績の1株当たり当期純利益は平成20年9月現在の川田工業の発行済株式数で計算しておりますので、平成21年9月現在の当社の発行済株式数で再計算しますと35.64円となります。

修正理由

売上高につきましては、一般建築の受注落ち込みによる減少により前回予想を下回る見込みであります。営業利益につきましては、マンションデベロッパーへの信用不安を考慮した販売管理費の保守的な計上見込みが解消したこと、並びに、鉄構事業および土木建設事業における採算性が改善したことにより、前回予想を超える見込みであります。経常利益の増加につきましては、前述の事象に加え、持分法適用会社への投資利益改善(持分法による投資利益765百万円)によるものであります。なお、通期業績予想に関しましては、現在精査中であり、平成22年3月期第2四半期決算短信にてお知らせいたします。

以上

本業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提として算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。